

主な事業

教育・文化・地域の活力

「英語力」リノベーション事業

55万円

対象を小学校・義務教育学校5年生以上まで拡大して、実用英語技能検定5級以上の受験者へ受験料の一部を補助します。また、ICT技術を駆使し、児童・生徒がリアルタイムに海外の人と英語でコミュニケーションを図れる環境を作ります。

備後国府跡確認・整備・活用事業

6,169万円

国庁をはじめとした備後国府跡確認のための発掘調査、鳥居地区などの史跡追加指定に向けた取り組み・関連文化財の保護のほか、保存活用計画の策定、公開活用事業の展開、国史跡備後国府跡（金龍寺東地区）の一部を公有地化します。



前年度には、TAM南側の「であいの広場」整備などにもなう発掘調査によって、都と太宰府（福岡）を結ぶ古代の山陽道が、約10メートルの道路幅で、国府の南側を東西方向に直線的に敷設されていたことが分かりました。国府の様子を知る上で重要な成果が得られています。（ふちゅう歴史散歩84に関連記事）

家庭教育支援事業

137万円

放課後子ども教室の開設数を増やし、放課後児童クラブと一体型の連携を始めます。また、ワクワク学び隊を派遣します。



上下地域歴史的建造物群資源活用調査研究事業

新規

120万円

上下地域の歴史的建造物群の魅力と伝統的価値の向上を図るための調査研究をします。

府中市起業支援事業間接補助金

200万円

新規創業者のチャレンジを応援するため、店舗開設、備品の購入などの費用の一部を補助する補助金を設け、創業者を支援します。



特別会計

会計	予算額	前年度からの増減
国民健康保険事業	39億5,012万円	△8億7,422万円
公共下水道事業	12億3,372万円	+3,618万円
介護保険事業	53億6,734万円	+2,500万円
後期高齢者医療事業	7億2,620万円	+6,300万円
病院事業債管理事業	6億720万円	+3億2,412万円

企業会計

事業	区分		予算額	
	水道事業	収益的収支	収入	7億3,396万円
支出			6億8,026万円	
資本的収支		収入	1億6,720万円	
		支出	4億5,713万円	
病院事業 (湯が丘病院)	収益的収支	収入	14億1,229万円	
		支出	14億1,229万円	
	資本的収支	収入	5,406万円	
		支出	7,764万円	

まちづくり

橋梁長寿命化事業

1億6,300万円

市内の橋梁の定期点検を行います。また、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁補修設計と橋梁補修工事を実施します。

市営住宅長寿命化事業

2,782万円

府中市営住宅長寿命化計画に基づく施設の維持修繕と除却を行います。

安心・安全・生活環境

消防・防災対策事業

一部新規

3億1,168万円

防災行政無線

市内にある防災行政無線を29機増設・デジタル化し、緊急時の情報伝達手段を確保します。

ハザードマップの作成

土砂災害の被害を予測したものを地図化します。今年度は、府中明郷学園学区のハザードマップを作成します。

そのほか、消防団の消防車を更新します。

環境センター建設事業

新規

1,297万円

老朽化した施設を汚泥再生処理センターとして全面更新、平成30年度は発注支援などの業務とあわせて工事の発注準備を行います。



健康づくり・子育て

不妊治療支援事業

750万円

特定不妊治療に掛かる費用を助成します。また、配偶者とともに不妊検査を受けた場合の一般不妊治療に掛かる費用も助成します。

生活困窮世帯学習支援

新規

745万円

貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもに対して相談支援、関係機関との連携援助、学習向上のための支援などを府中市サポートセンターが行います。

介護職員研修受講費用助成事業

新規

40万円

介護人材のスキルアップと定着・確保を図るため、市内の介護事業所で就労する職員に対し、初任者研修費と実務者研修費の一部を助成します。

出産応援金

1,137万円

第1子、第2子には3万円、第3子には10万円の助成金を交付します。